資料　6

第９次富山県職業能力開発計画に係る平成 25 年度の本県予算の概要

【　】 以外は商労所管事業

第９次計画の実施目標

１　高度・先端的なものづくり分野の人材育成

２　産業構造の変化に柔軟に対応する人材育成

３　職業生涯を通じたキャリア形成支援の充実

４　雇用のセーフティネットとしての職業能力開発（離職者訓練）の推進

５　技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成

６　職業能力開発の推進体制の整備

基本的施策と平成 24 年度の主な取組み

(1) 先端的なものづくり分野の人材育成
- 高度ナノテクに関する研修会の実施（H24～）
- 富山県ものづくり大賞の実施

(2) ものづくりの高度化のための人材育成
- テクニカル・エンジニア育成塾の実施
- グローバル人材育成講座（在職者）の実施（H24～）

(3) 高度熟練技能の継承・熟練技能者の育成
- とやま技能継承塾の実施
- 熟練技能者出前講座の実施

(4) 将来のものづくり産業を担う人材の育成
- 「とやま科学オリンピック」の実施
- 高校生ものづくり技能人材育成塾の実施

(1) 円滑な労働移動のための人材育成
- 職業訓練アドバイザーの配置

(2) 高い雇用吸収力が見込まれる分野の人材育成
- 介護分野など求人ニーズの高い産業分野の職業訓練の実施
- 介護訓練専門員（2 名）の配置（H24～）
- 主任ケアマネジャー医療介護連携研修の実施（H24～）【厚生】

(1) 学校教育段階からのキャリア教育の充実
- 「社会に学ぶ 14 歳の挑戦」の実施【教委】
- キャリア・コンサルタントの配置等体制強化（H24～）

(2) 若年者の職業能力開発の促進
- ヤングジョブとやまにおける支援
- 若手技能者“やる気塾”の実施

(3) 企業の在職者に対する体系的な職業能力開発への支援
- 富山県中小企業大学校の開講

(4) 高齢者の職業能力開発や再就職支援
- とやまシニア専門人材バンクの設置(H24～)

(5) 特別な支援を要する者の職業能力開発の推進と就職支援
- 母子家庭の母等、障害者の職業訓練の実施

(1) 雇用情勢の変化に迅速・柔軟に対応する職業訓練の実施
- 離転職者向け委託訓練の拡充
- 施設内訓練の電気工事科の設置

(2) 求人ニーズや労働市場の情勢を踏まえた職業訓練の機会の提供と就職支援
- 巡回就職支援指導員等の配置

(1) 技能振興、技能労働者の地位向上のための環境整備
- 「とやまの名匠」認定の拡充
- とやまのものづくり普及啓発事業の実施（H24）

(2) 技能者が意欲的に技能向上に取り組むための環境整備
- 全国大会の上位入賞者への知事奨励賞の創設

(3) 若者のものづくりマインドの醸成
- ものづくり体験事業の実施

(1) 県が行う職業能力開発の向上・改善
- 外部委員会の設置(H24～)

(2) 国、県、市町村、民間及び産業界の連携の促進
- 関連機関相互の連携会議の開催

(3) 企業の職業能力開発力向上への支援
- 職業能力開発推進者講習会の実施

平成 25 年度における主な取組み（新規・重点）

高度なものづくりに対応した人材育成　目標１・６

ものづくり企業の企業ニーズに対応するため、ものづくり技能人材育成研修を創設

新 ものづくり技能人材育成研修事業費

・「現場リーダー養成コース」「高度技能者育成コース」「小規模企業出前コース」の創設

成長分野に対応した職業訓練の充実　目標２・４・６

新たに成長分野に対応した学卒者・離職者・在職者訓練コースを設置

新 成長分野･職業訓練カリキュラム推進事業費

成長が期待される分野に対応した職業訓練コースの設置

・自動車整備科の拡充（ハイブリッド車に対応した整備技術を導入）

・環境エネルギー設備科の新設（太陽光パネル取付け等に対応した科を新設）

新 成長分野人材育成支援事業費

在職者訓練において成長分野に対応した訓練科目を導入

・レディメイド型訓練コース（10 コース　100 人）

・オーダーメイド型訓練コース（10 コース　100 人）

介護分野の人材育成の充実　目標２

新たに障害特性に対応した研修会を創設

新 ホームヘルパー導入研修事業費　【厚生】

障害特性に関するホームヘルパー向けの少人数研修（導入研修）の創設

若者の職場定着の推進　目標３

若者の職場定着を促進するため、総合的な研修会等を実施

新 若者職場定着チャレンジ事業費

階層別（若年者・中堅社員・経営者）・合同研修を組み合わせた総合的な研修会の開催

仕事と生活の調和の推進　目標３

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するためのセミナー等を開催

新 仕事と生活の調和推進事業費

事業主、人事労務担当者等を対象としたセミナー、研修会の開催

障害者の職業能力開発の充実　目標３

障害者職業訓練受講者の就職率の向上を図るため、障害者の自立を支援する機関の緊密なネットワークを構築

新 障害者職業能力開発促進体制整備事業費

技術専門学院に障害者職業能力開発企画推進員（1 人）を配置し、体制を強化

離職者訓練の拡充　目標４・２

求人・求職ニーズに応じた新たな離職者訓練コースを設置

新 観光ビジネス人材育成支援事業費

北陸新幹線の開業により雇用拡大が期待される観光ニーズに対応した訓練コースの設置

新 企業立地人材育成支援事業費

立地企業の即戦力となる人材を育成するため、立地企業のニーズに対応した訓練コースの設置

ものづくりを支える機運の醸成　目標５

技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成を図るため、全国技能競技大会の参加を支援

・ものづくり競技力向上支援事業

全国技能競技大会の選手派遣に対する支援

職業能力開発校の向上・改善　目標６・１・２

企業ニーズや成長分野に対応した訓練機器を導入

新 訓練機器の導入

（ものづくり技能人材育成研修事業費、成長分野･職業訓練カリキュラム推進事業費の一部）

・企業ニーズに対応したCNC旋盤の導入

・成長分野に対応したハイブリッド車、太陽光パネル等の導入